

み

ん

な

の

文

芸

## 短歌 全17首

## 榎本順江選

投稿数 15句

### ウォーキングばらの香満つる辺りまで

三沢 鈴木 貞恵

Happy Birthday

(評)コースや時間は気儘に決めてのウォーキング。今日のコースはバラの香漂う辺り迄。バラの香に触れ爽やかな気分で折り返す。足取りも軽く良い一日になりそう。

二句目、かつては大勢の生徒で活気に溢れた学校。少子化の為廃校になってしまった。思い出の詰まった学舎が今や朽ちかけている。梅雨空のもと寂しさが募る。

三句目、夏の鴨は、四季を通して日本に住む軽鴨。緑深い谷川が鴨を遊ばせている。ゆったりと清流を搔く朱の足。絵の様な景を作者は近くで見ている。

朽ちかかる廃校寂し梅雨の空 次々と青梅はずむ通学路

上日野沢 四方田利男

皆野小六年 太幡琉美花

渓流を搔く朱の足や夏の鴨

三沢 真下 杏子

文月や義姉の遺せし切手はる

栗の花匂う無軌道青春時

皆野 市川 岳樹

煮え詰まる伽羅落の香や戸に満つる

神職の祓の幣に薄暑光

三沢 新井 叶子

夢で逢う亡母は若くて春蚕飼う

皆野 戸塚喜久雄

下田野 新井 節子

雨打たれ山紫陽花の朝の色

夏野菜植えて恵みの雨を待つ

皆野 村田ハツ代

皆野 根岸 詩子

ボランティア施設まわりのチンドン屋米寿すぎたに見聞き初めて

下日野沢 中村 八郎

ケアハウスハナビシ草長瀬見学ドライブ五月晴れ

下日野沢 新井 進

「おばあちゃんへ」と初給与よりプレゼント帰省の子らに贈まれ開ける

三沢 真下 杏子

汗を拭き看板前の草を刈るシーズン到来オートキャンプ場

皆野 戸塚喜久雄

日々の買物がてら散歩せし音頭の町の賑わい何処

新井 根岸 詩子

古希祝ふ百八人の同窓会校歌うたへば青春に戻り

新井 民子

坂のぼり「来た甲斐あつたね」と露を探る誘いし友の笑顔が嬉し

下日野沢 上日野沢

春登山行方不明の父と子の発見ニュースも奇跡おこらず

三沢 新井 叶子

趣味で弾く大正琴の音色良く友と合せて心楽しき

四方田利男

母忌日墓参を済ませ姉妹してたわわに熟すくらんば摘む

皆野 村田ハツ代

実家より届きし新茶口にして笑みこぼれたる朝となりしや

新井 藤原マキ子

ほどときすの勇まし初音聞きし朝父の偲ばる今日は命日

皆野 浅見 豊子

水しぶき掛かりて冷ゆる長瀬でひいふうみいとおうと岩に水かけ

皆野 市川 岳樹

苺園の主人にチケット勧めらる林家たい平チャリティーの寄席

引間 万亀

銀幕に三十六年ぶりに見る赤い彗星三倍の技

皆野 鈴木 貞恵

富士山を見上げるような遊園地富士山ピザを友達とシェア

皆野小六年

### 俳句・短歌を募集

作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して  
みらい創造課までお寄せください。  
1人1句、1首に限ります。

3日必着

## 1歳になる赤ちゃんを募集しています



ご応募いただいた赤ちゃんは、全員掲載します。誕生月の前月10日までにみらい創造課窓口(写真をご持参ください)または、町ホームページからお申し込みください。

8月号の締め切り: 7月10日(火)

問合せ みらい創造課 ☎26-7334

## 1歳のお誕生日おめでとう

竜成くん  
りゅうせい  
下原区 恩田 雅文さん  
昭江さん

いつもみんなを笑顔にしてくれるりゅうせいくん♡  
元気にすくすく育ってね!